



我孫子市

Abiko city

令和4年10月25日
定例記者会見資料

ジャパン バード フェスティバル (JBF) 2022 ～人と鳥の共存をめざして～

JBFは、鳥をテーマにした日本最大級のイベントです。行政・NPO・学生・市民団体などによる鳥や自然環境に関する研究・活動の発表、鳥の彫刻・絵画・写真展、船上バードウォッチングやスタンプラリーなどを行います。

新型コロナウイルス感染症の影響により、2020年・2021年はオンラインで開催、今年は3年ぶりに会場で開催します。

子どもから高齢者までお楽しみいただけますので、ぜひご参加ください。

詳しくはJBFホームページ(QRコード参照)をご覧ください。



JBF 一観る、知る、触れる、鳥を楽しむ2日間

日時：11月5日(土) 午前9時30分～午後4時

11月6日(日) 午前9時30分～午後3時

場所：我孫子駅前(南口～アビシルベ)、アビイホール(イトーヨーカドー我孫子南口店3階)、アビスタ、手賀沼公園、鳥の博物館 ※会場は例年と異なります。

※鳥の博物館では、企画展「手賀沼の鳥ー環境と水鳥 いま・むかしー」が行われており、当日は入館料が無料です。

その他：混雑が予想されるため、公共交通機関をご利用ください。JBF巡回バス・水上シャトルバスの運行はありません。

手賀沼公園では、入り口で消毒・検温を行い、リストバンドを配布します。

例年実施していた「山階鳥研 見にレクチャー」は、今年はありません。

■PRポイント

- ①日本各地から出展者が集います！
- ②鳥好きにはたまらない講演会！
- ③どなたでも楽しめるイベントが盛りだくさん！

①日本各地から出展者が集う

北海道や小笠原など、日本各地から出展者が集まります。JBFで日本各地の生の情報が手に入ります！グッズ販売も各種盛りだくさんです！

②鳥好きにはたまらない講演会

第32回鳥学講座「江戸の鳥の美食学ー環境破壊や乱獲がもたらした野鳥食文化の衰退」

第一線で活躍している鳥類研究者を講師に招き、自身の研究やプロジェクトについてお話

させていただきます。

日時：11月5日（土）午後1時30分～3時

場所：アビイホール

内容：日本では、江戸時代までに野鳥の多様な食文化が発達しており、戦前までは手賀沼でもカモ類やガン類を対象とする猟が行われていました。現代とは全く違う野鳥との付き合いがどのようなものだったのか、それはどのように失われていったのかを知り、鳥類の保護や生物多様性の保全について考えます。

講師：^{すがゆたか}菅 豊さん（東京大学東洋文化研究所教授）

共催：（公財）山階鳥類研究所、我孫子市鳥の博物館

全日本鳥フォトコンテスト講演会

日時：11月5日（土）午前10時30分～11時30分

場所：アビイホール

内容：審査員に、今年度の作品の総評とワンナップ撮影術についてお話しいただきます。

審査員：叶内拓哉さん、戸塚学さん、♪鳥くん、中野泰敬さん

全日本“鳥”フォトコンテスト（BIRD-1グランプリ）

JBF実行委員会主催の野鳥写真コンテストが、今年で第13回目を迎えました。グランプリ作品に文部科学大臣賞（生態・行動部門）、環境大臣賞（環境部門）、千葉県知事賞（クリエイティブフォト部門）を授与するほか、協賛企業が企業賞を選出しています。

今年は全23作品が入賞しました。応募作品は11月5日（土）～6日（日）にアビスタミニホールに展示します。

応募数 ○生態・行動部門…232人、603点 ○環境部門…113人、267点 ○クリエイティブフォト部門…8人、21点 ◎総数…353人、891点



文部科学大臣賞（生態・行動部門グランプリ）

「しばし休戦」

撮影地：愛知県愛西市

北野真弓さん（大阪府在住）



環境大臣賞（環境部門グランプリ）

「ファインダー」

撮影地：三重県鈴鹿市

小野紀孝さん（三重県在住）

※千葉県知事賞（クリエイティブフォト部門）は該当者なし

③どなたでも楽しめるイベントが盛りだくさん

アビスタ

- JBF2022環境学会（1階ホール）※6日のみ
- ワイルドライフアート作品展「鳥に魅了されたアーティストたち」（1階ストリート）
- 写遊量 写真展（1階工芸工作室）
- 全日本鳥フォトコンテスト作品展（2階ミニホール）
- バードカービングの技術を生かしての社会貢献（第2学習室）
- 千葉県愛鳥作品コンクール入賞作品展（第3学習室）
- 傷ついた鳥写真展（第4学習室前）
- （一社）日本望遠鏡工業会（第4学習室）
- JOBANアートライン協議会～傘と音楽で芸術の秋～（エントランス）※5日のみ
※詳細は項目2「JOBANアートライン協議会 アートアンブレラ」の資料参照

手賀沼公園

- ステージイベント
- 鳥凧あげ
- バードウォッチング（湖畔・船上）
- 各団体の出展ブース（展示・物販）
- 光学機器の展示・販売

アビシルベ

- 翼ウォール

インスタ映えスポットとして「翼ウォール」を設置します。背中から翼が生えたような写真を撮ってみませんか。

期間：10月24日（月）～11月6日（日）



【問い合わせ】

我孫子市環境経済部手賀沼課

担当 村尾、湯下、大矢

☎04-7185-1484